

部局名	R5番号	所管課	補助金の名称	事業内容	開始年度	廃止年度	廃止年度実績額(千円)	うち一般財源	廃止理由
総務部	1	総務管財課	米子市公の施設の管理運営安定事業費補助金	令和4年度において、当市の施設を管理している指定管理者に対し、物価及び原油価格の高騰による影響を排除するため、電気、ガス及びA重油の使用料金に応じた補助金を交付するもの。	R4	R4	38,336	38,336	単年度事業のため
	2	総務管財課	米子ゴルフ場経営安定化事業費補助金	米子ゴルフ場の経営における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策などの影響を軽減し、同ゴルフ場経営の安定化を図ることにより、市民の健康増進及び本市におけるスポーツ振興に資する。	R2	R2	2,599	2,599	単年度事業のため
	3	情報政策課	淀江地区光ファイバ網整備事業補助金	淀江地区CATV施設を、同軸ケーブル網から光ファイバ網へ機能強化整備する事業者を支援することにより、淀江地区に居住する市民が快適にICTを利用するための環境の整備に資する。平成30、31年度限りの補助事業。	H30	R1	56,762	30,000	所定のエリアの整備が完了したため。
総合政策部	4	都市創造課	水道水源開発事業補助金	水道局が行う賀村ダム建設事業費に係る水道局企業債償還金利子の支払	S58	H30	480	480	償還最終年度を迎え、支払が終了したため
	5	交通政策課	米子市タクシー・自動車運転代行事業者緊急支援金	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者が大幅に減少しているタクシー及び運転代行事業者を支援するため、車両の登録台数に応じて支援金を支給する。	R3	R3	11,750	0	令和4年度より、タクシー事業者燃料価格高騰対策緊急支援金として形式を変更して実施のため。
	6	交通政策課	米子市公共交通感染症拡大防止対策事業補助金	交通事業者が路線バス及びタクシーの車内において、感染防止に要した経費についての助成を行う。補助額は路線バス1台当たり上限80千円、タクシー1台当たり上限20千円。	R2	R2	2,292	0	感染防止に係る設備を各社とも一通り揃えることができたため。
	7	まちづくり企画課	米子市空き家情報バンク登録空き家財道具処分費補助金	本市への移住定住を推進するために、空き家情報バンク登録物件を移住者が購入・賃貸した場合に、物件内にある家財道具の処分費用を助成する。補助率10/10、上限10万円	H28	H30	0	0	移住者のニーズと空き家バンク登録物件がマッチングがしなかったため、申請件数も1件に留まり本市への移住定住促進につながらないと判断したため。
	8	まちづくり企画課	米子市移住定住者住宅取得支援補助金	本市への移住定住を推進するために、移住希望者の移住の動機付けとなるよう県外からの移住者の住宅取得や改修等に要する経費に対し補助金を交付する。 新築・改修・・・補助率10/100、上限25万円(子育て世帯は50万円)	H28	R1	3,065	1,533	①米子がない創生総合戦略で設定しているKPIの40件を令和元年度で達成したため。 ②移住予定者が移住前に本制度を認識し、移住を後押しすることで、本市への移住定住を促進することがねらいとしていたところであったが、実際は既に本市に移住することを決めていた移住予定者が、移住前後の段階で本制度があることを認識し、補助金の交付申請をしているケースが多く、本制度が移住を後押ししているとは言い切れないところがあったため。
	9	環境政策課	米子市住宅用太陽光発電等導入推進補助金	自然エネルギーの利用促進による地球温暖化防止への寄与を目的に、住宅に太陽光発電システムを導入する者に対し、導入に要する経費の一部を補助する。(上限額あり)	H21	H30	10,574	5,287	申請件数はH24年度の462件をピークに減少し、H29年度132件、H30年度115件。 太陽光発電設備の普及について、一定の事業成果が見られ、また、機器代(導入費用)の低下など、設置しやすい環境が整ったため。
	10	環境政策課	米子市住宅用太陽熱利用機器導入推進補助金	分散型のエネルギー供給構造の構築を図り、もって地球温暖化対策に貢献することを目的に、住宅に太陽熱利用機器を導入する者に対し、導入に要する経費の一部を補助する。(上限額あり)	H25	H30	40	20	申請件数はH25年度の15件をピークに減少し、H29年度5件、H30年度2件。 設備導入の推進について一定の効果が見られ、加えて、申請件数が減少したため。
	11	環境政策課	米子市家庭用燃料電池導入推進補助金	分散型のエネルギー供給構造の構築を図り、もって地球温暖化対策に貢献することを目的に、家庭用燃料電池システムを導入する者に対し、導入に要する経費の一部を補助する。(上限額あり)	H24	H30	201	101	申請件数はH25年度の16件をピークに減少し、H29年度1件、H30年度2件。 設備導入の推進について一定の効果が見られ、加えて、申請件数が減少したため。
市民生活部	12	クリーン推進課	米子市資源ごみ回収運動推進事業奨励金	資源ごみの集団回収を実施している自治会・子供会・PTA・老人会等の団体に対して、回収業者へのへの売却(引渡)量に応じて奨励金を交付する。	H9	R3	608	0	一般家庭から出される資源ごみの再利用を促進し、併せて廃棄物の減量化及び分別収集の実施という当初の目的が達成されたため。
	13	障がい者支援課	米子市訪問サービス事業所等に係るPCR検査等支援事業補助金	医療機関に入院している重症心身障がい児者等に対する重度訪問介護に従事する職員又は当該重症心身障がい児者等に一時的に付き添う者が、当該医療機関からの要請により受ける新型コロナウイルス感染症に関する検査に要する費用を助成。	R3	R3	196	196	令和3年度のみ事業
	14	障がい者支援課	2019ふうわ夏のいっしょとっとり開催費補助金	全国に点在する盲ろう児(視覚及び聴覚のいずれにも障がいをもつ児童をいう。)とその家族及びそれらの者を支援する人々が集い、生涯学習に繋がるアクティビティの充実を図るために情報・意見交換を行うことを目的とするイベントの開催に要する費用を補助。(上限50,000円)	R1	R1	50	50	令和元年度のみ事業
	15	障がい者支援課	米子市訪問介護サービス事業所等燃料高騰緊急対策事業補助金	燃油価格の高騰の影響を受けている訪問介護事業所等に対し、自動車の燃料費を補助	R4	R4	1,250	625	令和4年度のみ事業
	16	障がい者支援課	米子市民間社会福祉施設整備費等利子補給補助金	社会福祉施設の新築や増改築のために社会福祉法人が借り入れた利子の一部を助成する	S60	R4	1	1	平成21年度に要綱を廃止しており、既に対象としていた補助事業のみ借入金の償還終了まで補助を継続していたが、令和4年度に終了した。

福祉保健部	17	健康対策課	風しんの追加的対策事業に係る抗体検査費用・ワクチン接種費用助成金	風しん抗体保有率が低い世代(昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれ)の男性に、無料で風しん抗体検査及びワクチン接種を行う。原則、対象者が無料クーポン券を提示しての実施であるが、平成31年度の制度開始時、全国でクーポン券の台紙入手が困難となり配布が遅れたため、経過措置として実費負担で実施した対象者に助成を行う。	R1	R1	119	90	無料クーポン券が対象者に行き渡り、クーポン券を提示せず実施する検査及びワクチン接種は認めないため。
	18	健康対策課	ロタウイルス予防接種費用助成金	令和2年10月1日からロタウイルスワクチンが定期接種となった。生後6週から接種可能であり、同一学年児において任意接種・定期接種とばらつきが出るようになった。疾病の発症又は重症化予防及び免疫力の平準化を図るため、接種費用を助成する。	R2	R2	10,121	10,121	令和3年度からは全ての接種対象者が定期接種となるため(委託料として実施医療機関に支払)。
	19	こども政策課	こころの劇場事業運営負担金	劇団四季が全国の市町村で実施する「こころの劇場」事業に係る資材搬入搬出に係る人件費を負担金として支出する。	H24	H30	0	0	平成30年度は学校教育課所管の事業であったが、予算要求も認められなかったため、教職員の動員及び学生アルバイトを雇用して事業を行った。その後、新型コロナウイルス感染症の拡大により事業がオンライン配信となったため予算要求しないまま、事業をこども政策課に引き継いだ。主催者として舞台の搬入・搬出の作業を行うものであり、そもそも負担金で対応していたことが誤りであった。このため、令和5年度から、こども政策課でこの負担金を廃止委託料で予算要求し、予算化されている。
文化観光局	20	スポーツ振興課	第20回健康ポクシング大会/第1回健康ポクシング大会入江聖奈杯開催補助金	令和4年11月19日及び同日20日に米子市民体育館で開催される第20回健康ポクシング大会/第1回健康ポクシング大会入江聖奈杯	R4	R4	50	50	東京2020オリンピック競技大会で入江聖奈選手が金メダルを獲得したことにより高まったポクシング機運をさらに高めることを目的とし、初めて全国大会として本大会を開催する年であったことから、令和4年度のみ開催支援を実施することとしたため。
	21	スポーツ振興課	皆生プレイパーク内サイクリング休憩施設建設補助金	皆生プレイパーク内へのサイクリング休憩施設の建設(サイクルラックの設置及び展望デッキの建設)	R2	R2	1,460	1,460	令和2年度に事業が完了したため。
	22	スポーツ振興課	地域プロスポーツ緊急支援事業負担金	本市をホームタウンとして活動する「ガイナール鳥取」(株式会社SC鳥取のクラブチーム名)による本市における日本プロサッカーリーグ公式戦(ホームゲーム)の感染予防対策(入場者数の制限など)を実施した上で、主催(自己の責任と費用負担)においてホームゲームを実施し、及び運営することをいう。	R2	R2	3,042	3,042	新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として入場者数の制限が実施されたのは、令和2年度のみであったため。
	23	スポーツ振興課	第53回全国ろうあ者体育大会補助金	第53回全国ろうあ者体育大会の運営	R1	R1	1,000	1,000	第53回大会が終了したため。
	24	スポーツ振興課	はつらつママさんバレーボールinよなご開催委託負担金	女子バレーボール元日本代表選手で構成されるドリームチームとの親善試合及びバレーボール教室等の開催	R3	R3	713	713	イベントが終了したため。
	25	経済戦略課	がいな創生新事業展開支援補助金	市内の事業者が、事業の拡大や新しい事業等を行うにあたり、専門的な技術、知識、資格等をもつ人材(以下、「プロ人材」という。)が必要となる場合、プロ人材の採用や雇用にかかる経費、またはプロ人材以外の人材の育成に係る経費を支援する。	H28	H30	0	0	廃止直近の2年間で、実績が0だったことから、ニーズがないと判断され廃止に至ったものと推測する。
経済部	26	経済戦略課	米子流通業務団地立地促進補助金	雇用促進補助金 米子市に住所を有している者を操業開始日1年前から操業開始日3年後までに雇用し、かつ雇用期間が1年を超える新規常用雇用者がある企業に対し、補助金を交付する。 1人当たり30万円	H11	R1	100	100	平成26年に同団地への進出率が100%となったほか、新規求人倍率及び有効求人倍率といった雇用指数についても改善が見られた。雇用指数の改善に伴い、鳥取県西部地域企業立地促進補助金、米子市企業立地促進補助金及び米子市情報通信及び事務管理関連企業立地促進補助金の雇用促進補助金制度の廃止を行ったことから、本補助制度についても併せて廃止を行う。 ※令和元年度に新規認定終了し、令和2年度までは経過措置 【参考】雇用指標(出典:米子公共職業安定所:米子市内の状況) ・新規求人倍率「新規求人数/新規求職申込件数」 0.75倍(H17.4)⇒3.57倍(H30.12) ・有効求人倍率「月間有効求人数/月間有効求職者数」 0.68倍(H17.4)⇒2.25倍(H30.12)
	27	経済戦略課	未利用エネルギー活用調査事業負担金	米子市内浜処理場で発生する消化ガスを、地域に存在する未利用エネルギーとしてとらえ、このエネルギーを活用した新産業の創出をめざした事業可能性調査を行う。(調査に係る総事業費のうち、1/4を本市が負担する。)	R1	R1	3,250	3,250	事業可能性調査について一定の結果が得ることができ、事業開始の目途がついたため。
	28	商工課	米子市にぎわいのある商店街づくり事業補助金	衰退傾向にある中心市街地の商店街を活性化させる事業を実施する商工団体等を支援することにより、商店街の魅力と集客力を高め、もって中心商店街の振興を図る。	H15	R3	0	0	補助事業の継続性等の観点から、伴奏型支援の制度に見直すため、従来からの商店街への支援については、「商店街イベント集客促進事業補助金」により広告宣伝費を支援することとした。
	29	商工課	商店街にぎわい復活「市」開催支援事業	商店街振興組合等で組織される「市」実行委員会に対し、「市」開催経費のうち広告宣伝費を対象とし、経費の1/3について補助を行う。	不明	R3	243	243	R4年度から、「商店街等イベント集客促進事業補助金」にて措置
	30	商工課	角盤町エリア復活プロジェクト新規出店チャレンジャー補助金	角盤町エリアにある空き店舗を活用した、角盤町エリアのにぎわいの創出の核となる店舗の出店	H30	R1	400	400	事業の性格上、廃止を前提として実施
	31	商工課	米子市豪雨特別金融支援事業利子補助金	鳥取県災害等緊急対策資金制度要綱規定に基づき指定された「平成30年7月豪雨」に係る融資を受け手が、金融機関と金銭消費貸借契約を締結し借り入れた資金のうち、新規借入金に係る利子負担に対し36か月以内の期間その全額を補助する。	H30	R3	224	112	対象融資に係る利子負担額を36か月以内補助する要綱のため
	32	商工課	飲食業等設備投資応援事業補助金	次のいずれかに該当する事業(市内の飲食店舗等に対して行うものに限る。)であって、事業費の合計額が25万円以上のもの (1) 新型コロナウイルス感染症の感染の防止のための対策に係る設備等の導入、店舗等の改修等 (2) 新型コロナウイルス感染症の感染の防止又は補助事業者が営む事業の継続に資する業態への転換に係る設備等の導入、店舗等の改修等	R2	R2	103,044	103,044	事業の性格上、廃止を前提として実施
	33	商工課	事業継続応援給付金	新型コロナウイルス感染症対策及び事業の再開若しくは継続に向けた活動	R2	R2	439,900	439,900	事業の性格上、廃止を前提として実施
	34	商工課	新規ビジネスモデル創出支援補助金	次の①から⑤までに掲げる条件の全てを満たす事業 (1) 市内で実施する事業であって、市内において新規性を有し、新規の需要を開拓する事業であること。 (2) 新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低減のための生活様式に即したビジネススタイルであり、当該感染症の影響下及び収束後においても持続可能な事業であること。 (3) 事業の効果が補助対象事業者だけでなく、広く市内の他の事業者にも波及し、本市経済の活性化及び市民生活の向上に繋がる事業であること。 (4) 公の秩序及び善良の風俗に反する事業でないこと。 (5) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業でないこと。	R2	R2	30,000	30,000	事業の性格上、廃止を前提として実施

経済部	35	商工課	飲食関連事業者応援給付金	新型コロナウイルス感染症対策及び事業の再開又は継続に向けた活動	R2	R2	54,200	54,200	事業の性格上、廃止を前提として実施
	36	商工課	飲食店テイクアウト・デリバリー等推進事業補助金	テイクアウト、デリバリー等の利用の促進、利便性の向上等のための取組	R2	R3	3,501	3,501	事業の性格上、廃止を前提として実施
	37	商工課	よなごプレミアムイベント開催応援補助金	交付(支出)先のイベントの実施に要する経費のうち、次に掲げる経費 (1) プレミアム経費(不特定多数の来場者又は抽選等により選定した来場者に提供する特典に係る経費であって、出店者の売上げの増加に直接寄与すると認められる経費をいう。) (2) 感染防止対策経費(新型コロナウイルス感染症の感染を防止するための対策を行うために必要と認められる経費をいう。)	R3	R3	200	200	事業の性格上、廃止を前提として実施
	38	商工課	地域商業機能複合化推進事業補助金	市内に存する商店街等において、顧客の属性、消費の動向、当該商店街等のエリアへの波及効果等を調査し、及び分析するとともに、当該商店街等でない新たな機能の導入に係る施設の整備等を行い、最適なテナントミックスの実現に向けた仕組みづくり等に取り組むことにより、地域のニーズ及び新たな需要に対応し、当該商店街等の多様な機能の活性化と地域の持続的な発展につながる事業	R3	R3	58,622	19,541	事業の性格上、廃止を前提として実施
	39	商工課	飲食事業者等特別支援金	事業を継続するための活動	R3	R3	87,100	87,100	事業の性格上、廃止を前提として実施
	40	商工課	事業継続応援特別支援金	新型コロナウイルス感染症に対する対策及び事業の再開又は継続のための活動	R3	R3	87,100	43,550	事業の性格上、廃止を前提として実施
	41	商工課	オミクロン株影響対策特別支援金	米子市内に事務所又は事業所を有する者が実施する、営利活動の継続又は再開のための活動	R4	R4	254,546	254,546	事業の性格上、廃止を前提として実施
農林水産振興局	42	農林課	6次産業化・農工商連携販路開拓支援事業	農林水産物を原料又は材料として製造し、又は加工した商品を、県外において開催される展示会、相談会、催事等に出展する場合に、その経費について一部助成を行う。	H28	R4	25	25	コロナウイルス感染拡大の影響もあってか県外の展示会等のイベントが激減し、近年事業活用者も減ったことに加え、出展の場が県のイベントに限られていることも活用者が減った理由となっていると見られる。同様の内容の補助金が県事業で用意されており、単年事業として継続する必要が無いと判断したため、令和4年度で事業終了とした。
	43	農林課	米子市いきいき直売支援事業補助金	平成19年3月に策定した「米子市地産地消推進計画」の中で、地産農産物を販売する直売所等への支援を掲げており、農業者又は農業者の団体が直売所の運営等に要する経費を支援することにより地産地消を促進し、地域活性化を図ることを目的とする。	H21	R4	0	0	R3、4年度事業については、過去実施団体に活用意向を問い合わせるも、コロナ禍や高齢化等の事情により事業実施を希望する団体がなかった。特に、近年、アスナルや各スーパーマーケットにおいて、産地直売のコーナーができたために、単体での女性グループの直売活動をしなくなったことにより、応募がなかった。今後、応募する団体が見込めないで廃止となった。
	44	農林課	酪農経営緊急支援事業費補助金	令和3年度の1日1頭当たりの飼料価格を基準として、基準価格を超えた飼料代の一部を補助する。	R4	R4	1,592	1,592	緊急支援事業のため、単年度で終了。加えて、令和5年度以降の経営緊急支援事業については、畜産経営緊急支援事業に統一したため。
都市整備部	45	建設企画課	米子市公の施設の管理運営安定事業費補助金	令和4年度において、当市の施設を管理している指定管理者に対し、物価及び原油価格の高騰による影響を排除するため、電気、ガス及びA重油の使用料金に応じた補助金を交付するもの。	R4	R4	2,005	2,005	単年度事業のため。
	46	道路整備課	米子市狭あい道路拡幅整備要綱に基づく助成金及び報奨金	狭あい道路を拡幅するにあたり、申請書が工作物等の撤去や角地の寄付を行うことに対して助成金・報奨金を交付する。 (1)助成金 拡幅整備用地に存する工作物等の撤去 (2)報奨金 市に対する拡幅整備用地(角地に限る)の寄付。	H24	R2	858	725	令和3年4月の要綱改正により助成金、報奨金の項目が削除された。助成金に当たる部分は市が補償費を支払う。報奨金としての寄付者への支払いについては、所有者の意思により、用地の買取希望を市に対して行うことが可能となった。